



平成 29 年 9 月 11 日

## 世田谷区の将来人口推計について

世田谷区は、「世田谷区新実施計画〈後期計画〉(平成 30 年度から 33 年度)」の策定に際し、前提となる人口規模等の将来推移を判断するための基礎資料として、平成 30 年(2018 年)からの 25 年間の将来人口推計を取りまとめました。

### 1 推計期間

25 年間 平成 30 年(2018 年)～平成 54 年(2042 年)

### 2 基準人口

平成 29 年(2017 年)1 月 1 日の住民基本台帳人口

総人口 892,535 人(日本人 874,339 人、外国人 18,196 人)

### 3 推計結果

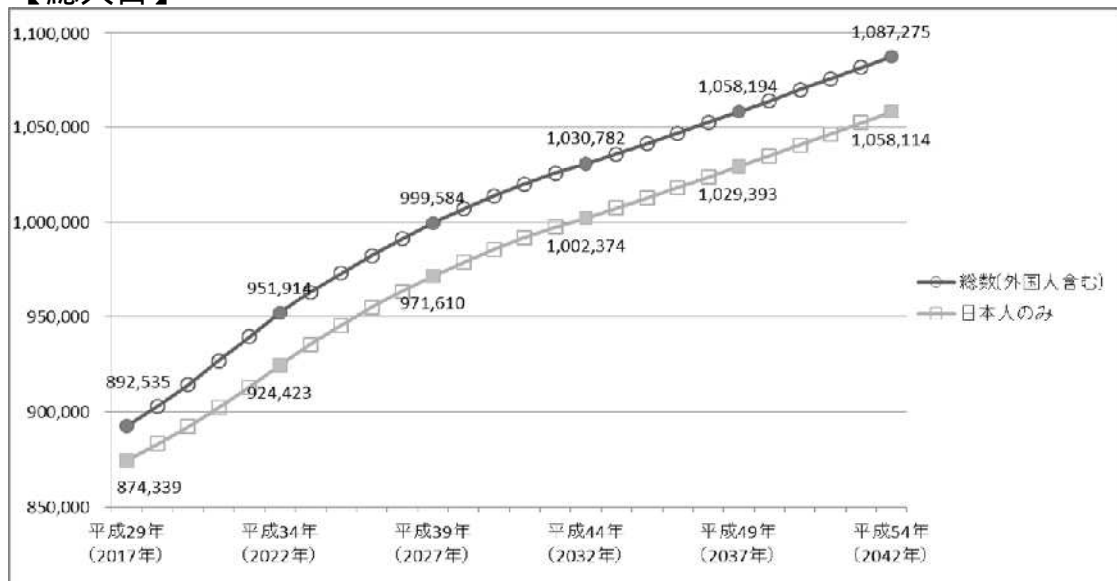
総人口は、一貫して増加傾向が続き、平成 54 年(2042 年)には、1,087,275 人となり、平成 29 年(2017 年)と比較して約 19 万人、25 年間で 21.8% の増加となる。

近年の特徴として、20 歳前後を中心とした若年層の転入超過による人口増加と、合計特殊出生率の上昇が挙げられる。出生率においては、平成 24 年(2012 年)以降、人口規模が比較的大きい 30 代から 40 代前半の出生率が上昇している。

25 年後に 108 万人を超えた場合、年少人口(0～14 歳)は 3 万人以上、高齢者人口(65 歳以上)は 7 万人以上増加する。

外国人人口については、過去、短期的な増減を繰り返しながら長期的には増加傾向であったが、平成 26 年(2014 年)以降の増加が顕著である。

【総人口】



問合せ先 政策研究・調査課

電話 3 4 2 5 - 6 1 2 4